

# UNICEF Caravan Campaign 2021

鳥取県教育長  
足羽 英樹 様

この度は、ユニセフ・キャラバン・キャンペーンを受け入れていただき、誠にありがとうございます。

瞬く間に広がった新型コロナウイルスは、日本を含め世界中の子どもたちに大きな影響を及ぼしています。貧困、紛争、自然災害等により脆弱な環境に置かれていた子どもたちはさらに厳しい暮らしを強いられ、命を脅かされ、学び育つチャンスを奪われています。1年以上続く休校の影響を受けている子どもは1億6800万人にのぼります。貧困に苦しむ子どもの数も大幅に増えると予測され、喫緊の課題となっています。

すべての子どもたちがその基本的権利を守られ、生まれ持った能力を伸ばして成長できることが、「持続可能な世界」の礎となります。その世界の実現のために、いまこそ、子どもたちへの支援と子どもの権利の実現が不可欠です。

日本ユニセフ協会では、ユニセフ・キャラバン・キャンペーンで全国を巡回し、児童・生徒の皆さんに、世界の子どもたちが直面する課題やユニセフの活動を伝え、これからの世界について考える機会を提供するとともに、教育に携わる皆様に地球的な視野で未来を考えて行動する人材の育成を訴えています。

なにとぞ教育行政面からも、ユニセフの事業に対し、一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2021年10月25日

公益財団法人 日本ユニセフ協会

会長 赤松良子

